

兵庫県保険医協会北阪神支部

—新春政策研究会のご案内—

税制改革と社会保障の財源論

講師 加藤 擁一先生(協会政策部長・副理事長)

日時 2017年1月21日(土) 16:00 ~ 18:00

会場 いたみホール5階会議室1

(伊丹市宮ノ前1丁目1-3 TEL:072-778-8788)

※終了後、懇親会(於・だんらん処 — 参加費:4000円+お飲み物代)

2017年4月実施を予定していた消費税10%への増税が2年半先送りされましたが、政府は社会保障の財源として消費税を位置づけ「将来世代にツケを残さないため」などと増税はやむを得ないという姿勢です。しかし一方で法人税は20%台まで引き下げられ、大企業の内部留保は2015年度で377兆円と4年連続で更新しています。また、消費税は低所得者ほど負担が大きい「逆進性」の強い税としても問題です。協会の副理事長・政策部長を務める加藤擁一先生に、社会保障の財源にふさわしい税のあり方についてお話しいただきます。ぜひご参加ください。



お問い合わせは、北阪神支部担当事務局 (Tel 078-393-1817) 有本・横山・小川まで

(切り取らずに返信ください) 【FAX返信】078-393-1820

■北阪神支部・新春政策研究会に () 名出席します

懇親会に () 名出席します

地区 _____ ※人数をお知らせください

お名前 _____ 医療機関名 _____

兵庫県保険医協会

北阪神支部 ニュース

2016年12月15日号 No.266
発行者 兵庫県保険医協会北阪神支部
支部長 中井通治
〒650-0024 神戸市中央区海岸通1-2-31
神戸フコク生命海岸通ビル5階
☎(078)393-1801 FAX(078)393-1802
http://www.hhk.jp/

文化企画 報告

右脳俳句を楽しみませんか?



岡本先生(上)が俳句の作り方をていねいに解説 世間話も交えたにぎやかな会となった

支部は11月19日にソリオホール会議室において文化企画「右脳俳句を楽しみませんか」を開催し会員ら11人が参加した。

講師の宝塚市の岡本純子先生(俳号 品川純胡、俳句結社「雲雀(ひばり)」主宰)は、俳句を詠むことは普段意識していなかった周囲を観察して、右脳で感じたものを左脳で言語化していくことだと説明。また、頭を使うだけでなく作句するために歩き回ることから認知症予防にも効果的であると解説した。岡本先生の報告を紹介する。

「右脳俳句を楽しみませんか」の呼びかけに答えて11名の方が集まってくださいました。俳句歴は半世紀以上という方から、今日初めて作ってみようかという人までさまざま。そこで「俳句とは」と次のような項目でお話をさせていただきました。

(2面につづく)

(1面のつづき)

俳句とは

有季定型の短詩であり、世界で一番短い詩

(一) 季語 俳句の中心、キーワードとなるもので一句一季語が基本。季語は一句を支える句の中心です。初心者はまず季語を覚えてしっかり選ぶこと。他の季語に置き換えられるようではいけない。

(二) 言葉を五・七・五にあてはめてみる

感じとったことを率直に表現して五・七・五という限られた形の中に凝縮し練り上げていくことが大切。

(三) 切れ字 言葉の「間」を作る

無駄な言葉を省略し思い切って言い切る。それが俳句の大きな特色。「や」「かな」「けり」等の切れ字は空間を拡げ、余情、余韻を深める。

(四) 省略 省略で生まれる余白によって成り立つ俳句

感動の中心を絞り込み、それ以外は省略して削っていくと、すっきりと引き締まった句になる。

(五) 写生 見たことを自分の言葉で表現する

見る対象をしっかりと観察することが第一歩

自分の目の前にあるもの、自分が詠もうと思う対象をしっかりと見据えて、感じとったことや心を揺り動かされたことを言葉に写しとるのが俳句。高浜虚子は「俳句は客観写生にはじまる」と言っている。

今を盛りの紅葉のスライドを見ていただきながら、それぞれ作句していただきました。

(下記は座席順 R→L)

夕もみじ迫れる闇をふふみをり	博美
対岸の草紅葉とて日に美し	茂生
白川郷屋根に紅葉の薄化粧	いるふ
赤に黄に寺に紅葉のモザイク画	知子
光射し紅葉輝く朝路かな	啓治
紅葉に見とれ境内明るかり	花野子
秋深し大人の顔になる公園	通治
公園は紅葉黄葉に囲まれて	津幸
病室の磨りガラス越し紅葉濃き	良子
一休寺俄禅 <small>にわかぜん</small> 那で紅葉狩	一三三
紅葉見て忘れぬように瞳閉ず	純胡
紅葉落ち空いている個所を選び歩く	
新雪の白河の里けむり立つ	
栗ひろいどれが甘いか品定め	
濃く淡く光遍し冬紅葉	
遠近に紅葉華やぐ宝塚の街	
歌劇へと桜紅葉の遊歩道	
冬支度世界遺産の白川郷	
畦道に刈り込まれてや草紅葉	
緑濃き水面に紅葉揺れてをり	
もみづるも軌跡それぞれ彩それぞれ	
様々に彩の綾なる紅葉山	

純胡	一三三	良子	津幸	通治	花野子	啓治	知子	いるふ	茂生	博美
----	-----	----	----	----	-----	----	----	-----	----	----



幹事会だより

第352回 12月1日(木)宝塚商工会議所 参加6人

◆北阪神支部の会員数と組織率

11/29現在 医科328人(72%)、歯科184人(56%)

◆情勢と医療運動対策

①来年夏に行われる兵庫県知事選挙に関連して井戸県政の検証や、マル老改悪案、年金制度改革法案などの情勢、②俳句企画(11/19)の感想や新春政策研究会(1/21)などについて意見交換した。

◆当面の支部活動

1月21日 新春政策研究会「税制改革と社会保障の財源論」16時～
於・いたみホール会議室1

◆次回幹事会

1月21日(土)14時30分～ 於・いたみホール会議室1
お問い合わせはTEL 078-393-1817 有本・横山・小川まで

健康情報テレホンサービス

通話料無料 (0120) 979-451



<12月のテーマ>

月曜日 冬に流行る乳幼児の嘔吐下痢症
 火曜日 お酒との上手な付き合い方
 水曜日 おりもの(帯下)について
 木曜日 血尿が出たら
 金土日 飲み込みにくくなったら
 (12月29日(木)～1月6日(金)は「旅行中の薬の飲み方」を放送)

<1月のテーマ>

月曜日 高齢者肥満に対する減量のすすめ
 火曜日 オーラルフレイル
 水曜日 近頃行われている痔核治療
 木曜日 乳がんの早期発見・早期治療
 金土日 若い人の薄毛
 (1月9日(月)は金土日曜日のテーマを放送)



☆北阪神支部ニュースへの投稿を募集しています

支部ニュースへの投稿を募集しています。
日常診療にかかわることや、主張、趣味のお話などお寄せください。

TEL 078-393-1817 / FAX 078-393-1802 e-mail arimoto@doc-net.or.jp 担当;有本まで